

# 「薩摩川内市」誕生 合併協議の記録

## ごあいさつ



薩摩川内市  
市長 森 卓朗

薩摩川内市誕生についての記念誌発行にあたり、ごあいさつを申し上げます。

平成16年10月12日に川内市、樋脇町、入来町、東郷町、祁答院町、里村、上甌村、下甌村、鹿島村の川薩地区1市4町4村の合併により、人口約10万5千人、面積約683平方キロメートルの薩摩川内市が誕生しました。

川薩地区における市町村合併協議は、平成13年2月の2市8町4村による情報交換会設置から始まり、平成14年3月の合併問題勉強会、同年10月の2市4町4村による川西薩地区任意合併協議会、同年12月の2市4町3村による川西薩地区法定合併協議会、平成15年7月の1市4町4村による川薩地区法定合併協議会と引き継がれてきました。

この間、合併構成市町村を巡る問題、各種行政サービスの調整など様々な課題が生じましたが、各種会議での真剣かつ白熱した議論、合併に向けた共通認識の形成、互譲の精神、住民の皆様の御支持により、薩摩川内市誕生という形で結実することになりました。

国においては、地方分権の方針の基に、地方行財政制度の抜本的改革として、地方への税源移譲、補助金等制度、地方交付税制度の見直しといういわゆる三位一体改革を強く推進し、市町村合併もその流れの中にあり、地方自治体を取り巻く状況

